

# 2022 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」			
題名・副題	植物ジュニアレンジャー活動(2) ～外来種はほんとにわるい?～			
月日・時間	2022年5月28日(土) 10:00～13:30			
開催場所	県立保土ヶ谷公園			
部会・講師名	自然環境部会 吉岡嗣二郎	参加数	8名+家族	講師数 6名
写真・画像				
	「外来種がなぜ悪いか」を聞きました		外来種が多いことにびっくり	
				
	親子で「花いかだ」をつくりました		完成した「花いかだ」を池に浮かべました	
成果解説	<p>今回の講座は、第2回目の「植物ジュニアレンジャー活動」で、テーマは、「外来種はほんとにわるい?」です。教室にて、テーマである外来種は、どんな特徴を持っているのか?外来種に人々はどのようにわかってきたか、そして外来種に対し「やってはいけない」三原則を解説しました。</p> <p>教室を出て、外来種を調査する場所へ向かう途中の園路で、よく見かける公園内の外来種を紹介しました。調査場所に、約2m四方の調査エリアを2ヶ所に設け、エリア内にどのような外来種が広がっているか、特徴などを解説シートの見本と比べながら調べました。エリア内の外来種が半分以上あることに驚きました。環境省が指定した危険な「侵略的外来種」の植物はありませんでした。また、イネ科の植物には外来種が多いことが知られていますが今回は見当たりませんでした。教室に戻り、外来種の「オオミノガヤドリバエ」により「ミノムシ」(オオミノガ)が絶滅したことを解説しました。</p> <p>午後は公園内の作業を見学しました。公園職員に指導をいただき、池の中に花壇を浮かべる「花いかだ」を親子で一緒に作りました。2か月後の花の様子に期待しながら貴重な体験の一日でした。</p>			